

こふなと  
新発田市小船渡遺跡現地説明会資料



室町時代の井戸 内部には水をくんだ柄杓ひしやくも残っています。

日時：平成24年10月20日（土） 10：00～12：00、13：30～15：00

会場：新潟県新発田市中曽根町 小船渡遺跡発掘調査事務所



主催：国土交通省新潟国道事務所 財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団



# 調査の概要

小船渡遺跡は、新発田市中曾根町1丁目150番地1ほか（字小船渡）に所在します。一般国道7号新発田拡幅事業に伴い、遺跡の有無を調べる試し掘りを行って新たに発見された遺跡です。

遺跡は、加治川が作り出した扇状地の先端部分、標高約4.5mに立地します。今後、国道になる部分513㎡を調査した結果、平安時代（9世紀前半～中ころ）と鎌倉～室町時代（13世紀後半～15世紀前半）の遺跡であることが明らかになりました。平安時代には畑地、鎌倉～室町時代には集落が築かれていたようです。

奈良時代	8世紀	710 平城京に都をうつす。 794 平安京に都をうつす。	
平安時代	9世紀	801 坂上田村麻呂、蝦夷を征討。	 <b>小船渡遺跡</b> 畑地が築かれる。
		805 最澄、天台宗を開く。中心経典「法華経」。	
		806 空海、真言宗を開く。	
	10世紀		
	11世紀	1016 藤原道長が摂政となる。	
鎌倉時代	12世紀	1167 平清盛が太政大臣になる。	 <b>小船渡遺跡</b> 集落が築かれる。
		1192 源頼朝が征夷大將軍となり、鎌倉に幕府を開く。	
	13世紀	1253 日蓮、日蓮宗（法華宗）を開く。題目「南無妙法蓮華経」。 1274・81 蒙古襲来。（文永・弘安の役）	
室町時代	14世紀	1333 鎌倉幕府が滅びる。	
		1338 足利尊氏が征夷大將軍となり、京都に幕府を開く。 1397 足利義満が金閣を建てる。	
	15世紀	1467～77 応仁の乱がおこる。 1487 足利義政が銀閣を建てる。	
安土桃山	16世紀	1573 織田信長が室町幕府を滅ぼす。	
江戸時代	17世紀	1590 豊臣秀吉が全国を統一する。 1600 関ヶ原の戦いがおこる。	
		1603 徳川家康が征夷大將軍となり、江戸に幕府を開く。	

奈良時代～江戸時代の主なできごとと小船渡遺跡



## 小船渡遺跡の地層

現代の耕作土

平安～室町時代の遺物包含層

平安時代の遺物包含層

下面が凸凹しているのは、畑の畝の痕です。

洪水堆積物